

11月のあんなことこんなこと

11月4日 サステナビリティ活動をしました！

北大構内の落ち葉で作った堆肥を、来春ともにの畑にも入れることになりました。この日はボランティアの学生の皆さんが手作りの紙芝居で、落ち葉が畑の野菜をおいしくしてくれることを、にじ、つき、そらぐみ子ども達にわかりやすく教えてくれました。落ち葉の種類も教えてもらいました。また、ひろった落ち葉で動物の製作をしたり、堆肥にする落ち葉を集めるお手伝いもしました。来年もいろいろな野菜がすくすく育つことを願って・・・



11月18日 お誕生会をしました！

11月生まれのお友だちは、Aちゃん(1歳)Hくん(1歳)Sくん(2歳)Sちゃん(3歳)Mくん(3歳)Iくん(4歳)Sくん(5歳)Yくん(5歳)Kちゃん(6歳)。10月のお誕生会を欠席したTくん(4歳)も一緒に10人のお祝いでした。みんなの拍手の中うれしそうなすてきな笑顔で入場です。みんなからの「おめでとう」の言葉に「ありがとう」と言えたり、質問にもしっかり答え、ひとつ大きくなった成長を見せてくれました。お楽しみは「なにかな？だれかな？」のクイズ。小さな穴から少しだけ見えるところをヒントに、かくれているものを当てていきます。誕生児には、うさぎ・パトカー・ロケット・なわとび等を答えてもらいました。難問もありました。答えは「ゆかこさん」でしたが、なかなか出ません。「じむしょー」「なおみさーん」とおもしろい答えがとんでいました。最後はみんなで大きなデコレーションケーキを当てておたんじょう日をお祝いしました。



11月20日 おみせやさんごっこをしました！

「いらっしゃいませ！」の呼び声で始まったおみせやさんごっこです。食べ物屋、アクセサリ屋、おもちゃ屋、アイス屋、昆虫屋に花屋。そらぐみさん、つきぐみさん、にじぐみさんが楽しみながら作った商品がたくさん並び開店しました。「お弁当いりませんか？」「お花はいかがですか？」と声をかけ商品を渡してお金を受けとる様子は立派な店員さんです。買い物袋をさげた小さいクラスのお友だちの瞳もキラキラ！おいしそうなもの、きれいなお花やアクセサリを袋にいっぱい買い物をして「すっごく楽しかったー！！」とみんなにこにこ笑顔。大盛況でした。



いよいよ12月！今年のカレンダーも残り1枚となりました。

今年は落ち葉と一緒に駆け回る子ども達を見て、雪の遅い冬かと思っていましたが、思いもよらぬ速さで一面の雪に変わりました。6年ぶりの11月の大雪だそうです。子ども達にとっては待ちに待った雪の季節！早速雪遊びを楽しんでいます。

12月は楽しいことがいっぱいワクワク♪ドキドキ☆の月です。クリスマス飾りを作ったり、歌を歌ったり、プレゼントの話題があちこちから聞こえてきます。サンタさんへのお願いも成長とともに変化していきます。今年は何を待っているのか、子ども達の期待に満ちた報告が毎年の楽しみです。

季節の変わり目には体調が崩れやすくなりますが、「手洗い、うがい」「十分な睡眠」「バランスの良い食事」に気をつけ、換気や乾燥しないよう湿度にも配慮して元気に過ごしましょう。



12月の予定



| | |
|---------------|---------------------------------------|
| 1日(火)～7日(月) | 身体測定(身長・体重を計ります) |
| 2日(水) | ともにっこ「クリスマスツリー点灯」 |
| 9日(水) | 誕生会 10:00～ |
| 18日(金) | クリスマス会 🎁 ※ホールでミニ発表会と会食会(幼児クラス)をします |
| 22日(火) | ともにっこ「冬至」 |
| 25日(金) | 餅つき(幼児クラス参観) |
| 28日(月) | 避難訓練 |
| 29日(火)～1/3(日) | ともにには休所です(新年の保育は1/4からです) |

★午睡用バスタオル2枚は、毎週金曜日に洗濯をお願いいたします。

保育所ともにのホームページを開いています！

アクセスはこちら・・・<http://tomoni.ist.hokudai.ac.jp/link.html>

ひよこぐみだより



お散歩に行けるのもおしまいの時期になりました。先月までは毎日のようにベビーカーや散歩車で自然豊かな構内の景色を見ながらのんびり散策し秋を感じていました。時には芝の上にビニールシートを敷いて下車すると、待ってましたばかりに枯葉や枝を手にとって熱心に研究？するお友だちも・・・ 春や夏には抱っこだった子ども達はベビーカーにすわり、ベビーカーにすわっていた子ども達は秋には散歩車に乗れるようにと成長しました。

にじぐみだより



春のお散歩のときは、まだにじぐみだけで歩いていました。お友だち同士は楽しいけれど足取りはちょっと頼りなく、構内を歩くだけにとどまっていた。構外に遊びに行くつきぐみさん、そらぐみさんがうらやましくて、「早くぐらぐらの公園(ふれあい公園)行きた〜い！」などと言っていましたね。それが今では、大きいクラスと一緒にふれあい公園や大通り公園、道庁赤れんがまでも行けるようになりました！大きいクラスのお友だちに守ってもらいながら、しかし自分たちもしっかりした足取りで歩き、ずいぶん早く目的地にたどり着くようになりましたよ。その分、遊ぶ時間が増えました。ちょっと寒い風が吹く中でも、ジャンパーを脱ぎ捨て、体を目一杯動かしてあそびました。まさに『子どもは風の子』です！そしてつい先日には、うさぎぐみさんとお散歩へ！今まで助けてもらっていたにじぐみさんが、助ける側になりました。春から秋というたったの数ヶ月で、とても成長したのだと感じます。これから冬を迎えますが、春までの間にまたどれだけ成長するか、とても楽しみです！

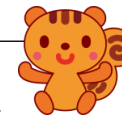
給食室ミニだより

寒い季節になってきましたが、ともにっこ達は毎日お散歩に出かけ元気いっぱいですね。

かぜなどの感染症予防には、手洗いうがいの他に十分な睡眠と色の濃い野菜を食べることが大切です。これらの野菜にはのどの粘膜や皮膚を丈夫にしてウイルスの侵入を防ぐ働きがあります。たくさん食べましょう！



りすぐみだより



お散歩も大好きなりすぐみさんですが、初めの頃は散歩車に乗るお友だちがほとんどでした。それが今では近い所には手つなぎで歩いて行けるようになりました。手をつないでゆっくり歩きながら、車が来ていないか見る、道路の端を歩くなどのルールも体で覚えています。葉っぱの上をカサカサ、パキパキと音を立てて歩いたり、“きつねの小判”のヒラヒラ舞う様子を目で追って楽しんだり、電車を見に行き手をふって喜んだり、広場で思いっきり走ったり。時にはうさぎぐみのお友だちに手をつないでもらって出かけることもあります。やさしくしてもらいしっかり歩いています。自然に歌を口ずさんだりして楽しく散歩をしています。これからは寒さに負けず楽しもうね〜。

*きつねの小判は「ウバユリ」の種子 ねずみの小判の通称もあるようです



12月のテーマ『秋のさんぽ』

つきぐみだより



秋になるとお散歩は遠くまで行けるようになりました。獣医学部や第二農場へも何度か出かけ広場であそんで帰ってきました。途中お父さんやお母さんがお仕事をしている建物の前を通ると、「ここでお仕事してるんだよ」とうれしそうに教えてくれたり、それを聞いたお友だちが「〇〇ちゃんのママ〜」と大きな声で呼んだりしたこともありました。運動会をした体育館の前では「楽しかったね」「また玉入れしたいね」と思い出話に花が咲きます。また、秋のお散歩は宝さがしのようでもあります。どんぐり、まつぼっくり、ガガイモの実、いろいろな木の実・・・おうちへのおみやげにと一生懸命集めていました。やぶの中の高く伸びた“きつねの小判”の茎を一斉にゆすって一面種だらけ、木の上でどんぐりを食べるリスを声も出さずにそっとながめ、すっかり大きくなったカモたちにおどろいて、黄金色のいちょう並木のおいにお鼻をつまんで、自然たっぷりの構内の秋を満喫しました。

お掃除ミニだより

今年も残り1ヶ月となりました。北風に吹かれ木の葉もほとんど落ちました。掃いても掃いても地面を覆っていた落ち葉も、これからは雪の下です。寒さに負けず外遊びの楽しい季節になりますが、今年の冬はインフルエンザも急性胃腸炎ウィルスも強力だということです。一年中大切ですが、手洗いうがいは入念にしましょう。



うさぎぐみだより



風が冷たくなっても元気いっばいのうさぎぐみのお友だち。「お散歩に行こう！」と声をかけると、遊んでいたおもちゃを急いでお片づけ。靴下をはき、ジャンパー、帽子、そして靴をはいて・・・と自分でできることが増え、身支度がとても早くなりました。できないお友だちを手伝おうとする姿もちらほら。お友だちと手をつないで歩きはじめると誰からともなく歌いはじめ、近ごろは「こぎつね」と、やっぱり大好きな「はたらくるま」を大合唱♪ 鳥や木の実、木から降ってくる葉、行き交う車を楽しみながら公園を目指します。公園ではどんぐりを両手いっばいに集めたり、きれいに紅葉した葉っぱを探したり、枯葉のカサカサ・・・の音を楽しみながら走り回ったり、木の根を渡り歩いたりするお友だちのまねっこをして、一緒に楽しむことも多くなりました。たくさんあそんだ帰り道はつなぐ手もほかほか！

次は雪あそび。寒さに負けず元気いっばい楽しみたいと思います。



そらぐみだより

「今日はジャンパーを着るの?」「着た方がいいかな?暑くなったら脱いでね。持ってあげるよ」から始まる秋のお散歩です。デッキでにじぐみさんを誘ったり誘われたりしながら、手をつなぎます。「葉っぱが赤くなってるよ」「もう秋だから赤くなったり黄色くなったりするでしょ」と季節の変化に気づいています。赤い実を見つけると「これは食べられる?」「わからないから食べないようにね」「カラスは食べるよね」「リスや小鳥も食べるよね」と話はどんどん広がります。

“きつねの小判”を見つけるとゆすって種がパァーッと飛び散る様子をみて大喜びしたり、“ガガイモ”をもぎ取って綿毛の種をとばしたり、そしてやっと見つけた小さなどんぐりをうれしそうに拾ったりしています。落ち葉を手に取り「きれいでしょ。おうちのおみやげにする」と大事そうにビニール袋に入れていきます。道庁の大きないちょうの木の下であそんだり、農場の馬を見たり、木の実を食べているりすを見つけたり、毎日変わる景色の中を楽しみながらお散歩していました。

そらぐみは、Sくんが仲間入りし9名になりました。